

## 2 植物のしくみとはたらき

### ポイント 1 花のつくりとはたらき

#### (1) めしへ

- ① **柱頭**… めしへの先の部分。  
 ② **子房**… めしへのもとのふくらんだ部分。子房の中には、小さな粒をした**胚珠**がある。

- (2) **おしへ**… おしへの先の小さな袋をやくといい、この部分で花粉がつくられる。

#### (3) 花びら

めしへ、おしへを包むようにつく。1枚ずつ離れているもの(離弁花類)と、合わさっているもの(合弁花類)  
 ↪アブラナ、エンドウ、サクラなど  
 ↪タンポポ、ツツジなど

- (4) **がく**… 花の一番外側にあり、花を保護している。

#### (5) いろいろな花のつくり [図1]～[図3]

植物	めしへの数	おしへの数	花びらの数	花びらの様子
アブラナ	1本	6本	4枚	離れている
サクラ	1本	多数	5枚	離れている
エンドウ	1本	10本	5枚	離れている
ツツジ	1本	10本	5枚	くっついている
タンポポ	1本	5本 (くっついている)	5枚	くっついている

- (6) **花のはたらき**… 種子をつくり、なか

まをふやす。

受粉… 花粉が柱頭につくこと。【図4】

→受粉すると、子房は**果実**になり、胚珠は**種子**に成長する。

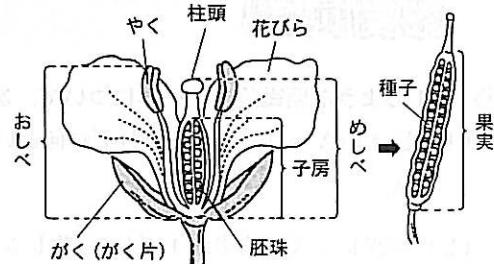
### ポイント 2 種子植物

■**種子植物**… 花が咲いて、種子をつくる植物。

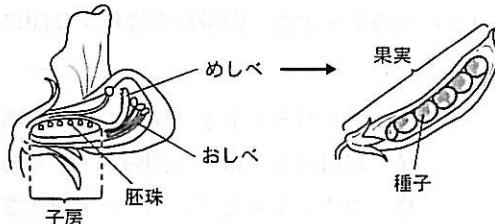
- ① **被子植物**… 胚珠が子房に包まれている植物。【図1】～【図3】  
 (例) アブラナ、エンドウ、タンポポなど

- ② **裸子植物**… 子房がなく、胚珠がむき出しの植物。【図5】  
 (例) マツ、スギ、イチョウなど

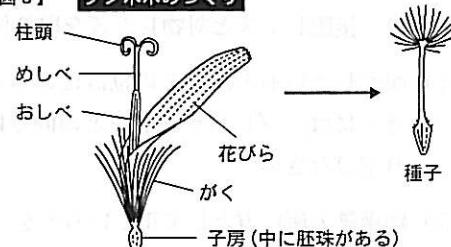
【図1】 アブラナのつくり



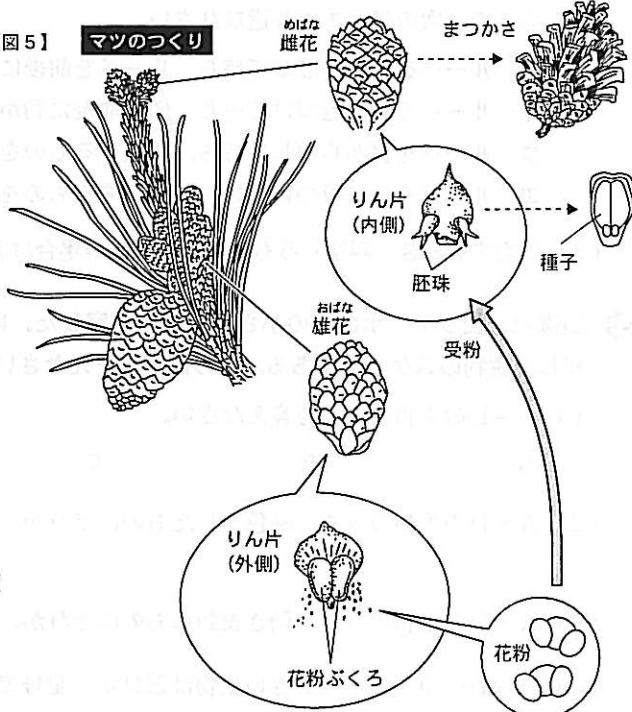
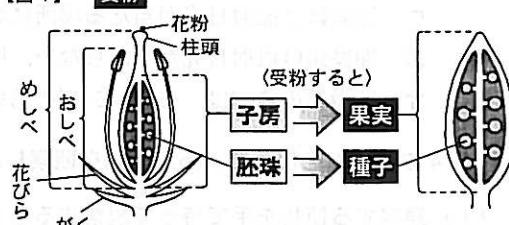
【図2】 エンドウのつくり



【図3】 タンポポのつくり



【図4】 受粉

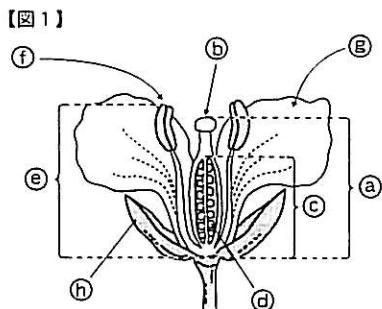


## ポイントチェック

## 1 花のつくりとはたらき

1. 図1は、アブラナの断面図である。次の□にあてはまる語句を書くか、または記号に○をつけなさい。

- (1) 花の中心にある②を□という。
- (2) ①の先の⑤を□という。
- (3) ①のもとのふくらんだ部分③を□という。
- (4) ③の中の小さな粒④を□という。
- (5) ①のまわりにある⑥を□という。
- (6) ⑥の先の⑦を<sup>①</sup>□といい、ここで<sup>②</sup>□がつくられる。
- (7) ①、⑥を包むようにしてついている⑧を□という。
- (8) 花の一番外にあり、花を保護している⑨を□という。
- (9) アブラナの、めしべの数は<sup>①</sup>□本、おしべの数は<sup>②</sup>□本である。  
花びらの数は<sup>③</sup>枚で、<sup>④</sup>ア離れているイくつっている。



2. 次の□にあてはまる語句を書きなさい。

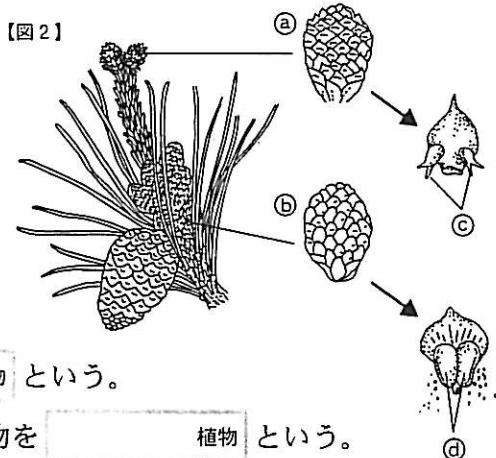
- (1) おしべの花粉がめしべの柱頭につくことを□という。
- (2) 受粉すると子房は<sup>①</sup>□になり、  
胚珠は<sup>②</sup>□になる。

## ポイントチェック

## 2 種子植物

1. 図2は、マツのつくりを表したものである。次の□にあてはまる語句を書くか、または記号に○をつけなさい。

- (1) 花が咲いて、種子をつくる植物を□植物という。
- (2) 種子植物のうち、胚珠が子房に包まれている植物を□植物という。
- (3) 種子植物のうち、胚珠がむき出しの植物を□植物という。
- (4) ①は<sup>①</sup>ア雌花 イ雄花、②は<sup>②</sup>ア雌花 イ雄花である。
- (5) ③を<sup>①</sup>□といい、④を<sup>②</sup>□という。
- (6) ⑤の様子から、マツはア被子植物 イ裸子植物とわかる。



2. 次のア～クを、被子植物と裸子植物に分け、記号で答えなさい。

- |        |        |        |
|--------|--------|--------|
| ア エンドウ | イ タンポポ | ウ イチョウ |
| エ サクラ  | オ スギ   | カ アブラナ |
| キ マツ   | ク ツツジ  |        |

被子植物

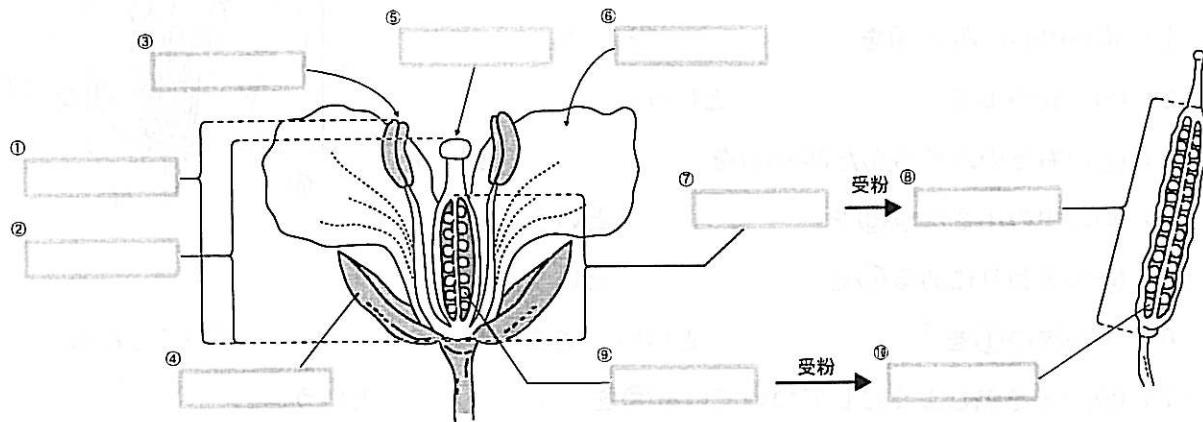
裸子植物

## 図表で確認

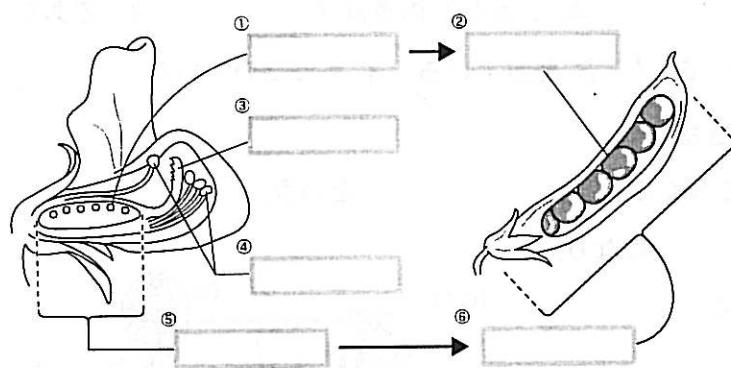
次の□にあてはまる語句を書きなさい。

### 1 花のつくり(被子植物)

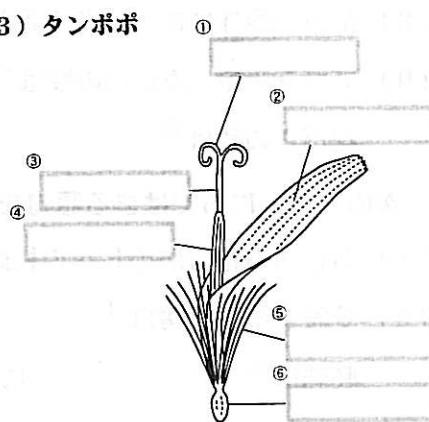
#### (1) アブラナ



#### (2) エンドウ

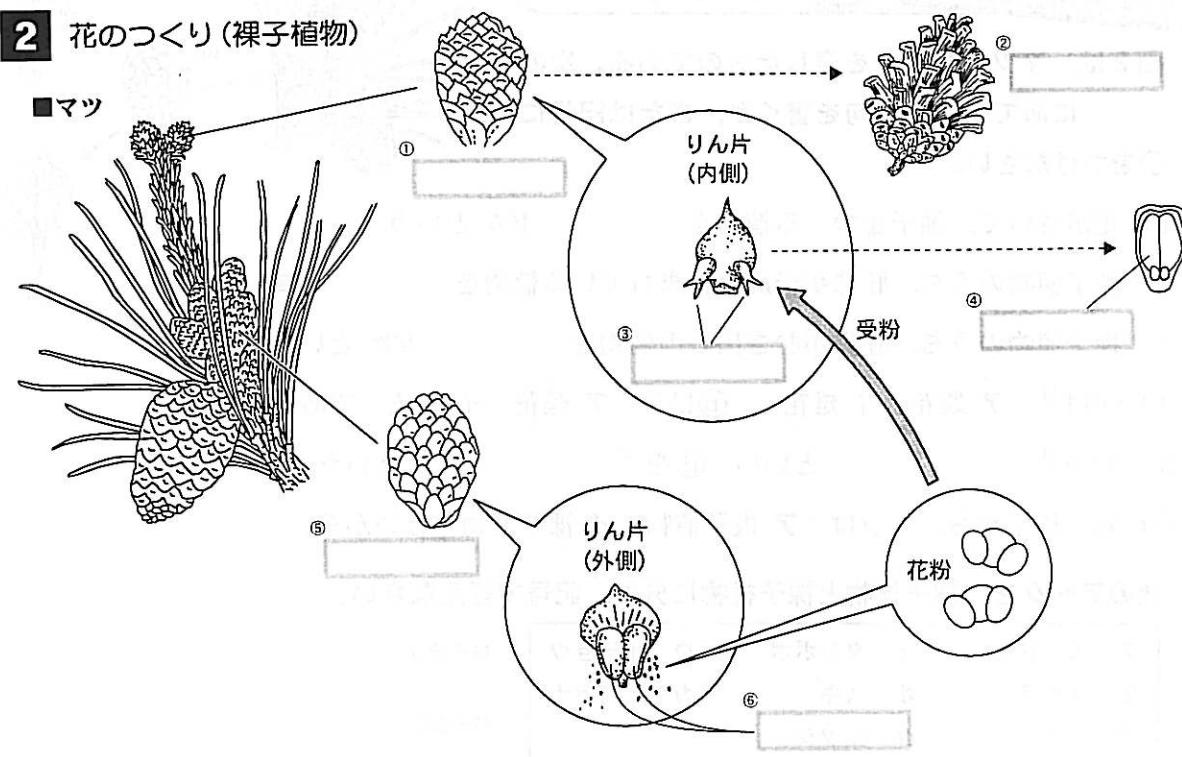


#### (3) タンポポ



### 2 花のつくり(裸子植物)

#### ■マツ



## 練習問題

◆ 1 図1・2は、アブラナとタンポポの花のつくりを表したものである。次の問い合わせに答えなさい。

(1) アブラナのAの部分を何というか。また、この部分はタンポポのF～Jのどれにあたるか。名前  記号

(2) タンポポのIの部分を何というか。また、この部分はアブラナのA～Eのどれにあたるか。名前  記号

(3) 受粉したとき果実になる部分はどこか。アブラナ、タンポポについて、A～Jより選びなさい。

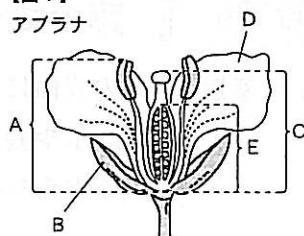
アブラナ  タンポポ

(4) アブラナとタンポポに共通する特徴として正しいものを、A～エより選びなさい。

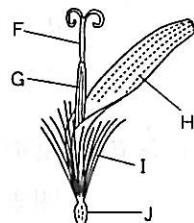
ア おしべの数が6本である。 イ おしべの数が2本である。

ウ 胚珠がむき出しになっている。 エ 胚珠が子房に包まれている。

【図1】  
アブラナ



【図2】  
タンポポ



◆ 2 図3・4は、エンドウとマツの花のつくりを表したものである。次の問い合わせに答えなさい。

(1) エンドウのAの部分を何というか。

(2) マツのEの部分を何というか。また、この部分はエンドウのA～Dのどの部分にあたるか。名前  記号

(3) マツのようにEがむき出しになっている植物の種類を何というか。



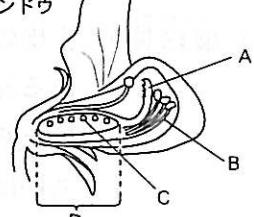
(4) エンドウでは、マツのEにあたる部分は何に包まれているか。



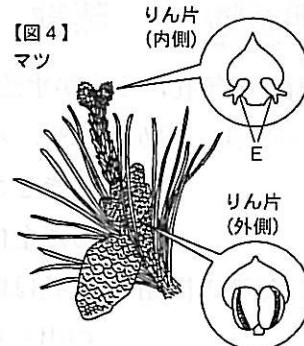
(5) (4)のことから、エンドウのような植物の種類を何というか。



【図3】  
エンドウ



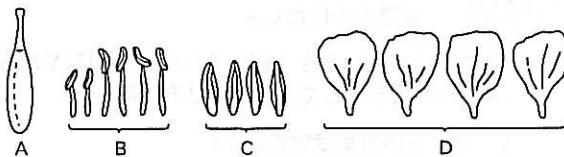
【図4】  
マツ



◆ 3 図5は、アブラナの花をはがして、並べたものである。また、図6はAの断面図である。次の問い合わせに答えなさい。

(1) A～Dを、花のつくりの外側から内側へ、

順に並べなさい。  →  →  →



【図5】

(2) A, Bの名前を何というか。 A  B

(3) 花粉がAの柱頭につくことを何というか。



(4) (3)が行われると、図6のa, bは成長して何になるか。 a  b

(5) アブラナのように、aがbに包まれている植物を何というか。

【図6】Aの断面図

